

健

康

観

察

が

始

ま

り

ま

す

谷原中の健康観察とは・・・

「健康って何のこと？」と聞くと、一人一人が持っているイメージは違うものです。「病気になること」「毎日が楽しいこと」「笑っていること」「幸せなこと」などなど、その時の年齢やおかれている環境によって内容は変わってくるものなのかなとも思います。病気をかかえていても、勉強や部活をがんばれる体力があれば健康といえますし、逆に病気でなくても、体調がずっとすぐれず何もしなければ、健康です！とは言えないのかもしれない。

谷原中の生徒には「将来、健康でいようと思い、行動できる大人になってほしい」という願いがあります。そのためには、体と心の成長期である中学生の時期から、体づくりの基本となる「食生活」「運動」「休養」などの規則正しい生活習慣を身につける必要があります。

どんな方法で健康観察をするの？

毎月、健康観察週間をもうけ、5日（月曜～金曜）行います。毎朝、自分の健康状態をチェックします。プリントは、自分の用紙にはって提出し給食保健委員が配布、回収をします。
 が毎月チェックしてコメントを書きます。
 毎月の健康観察の内容や、テーマは保健だよりでお知らせします。



谷原中学校
保健室No.12
24、6、11

最初に、生活習慣のアンケートをして、

自分の健康課題を見つけ、目標を立てます

アンケートの項目は、「食生活」「睡眠・休養」「運動・遊び」「歯と口」「インターネット」です。

『健康日本21』という国が定めた日本人のみんなが健康になろう！という目標があるのですが、その項目を参考にしています。

今年から、「インターネット」という項目を入れました。睡眠不足の原因がパソコンや携帯でのインターネットを夜中までしていたから、友達とのトラブルでの体調不良の原因はインターネットだったり、みなさんの生活の中にインターネットが大きく占めています。健康を害さない程度で、インターネットを活用しているかどうか、見直してみましょう。

何のためにやるの？

どんなに体が丈夫な人でも、風邪をひいたり、けがをしたり、具合が悪くなったりするものです。具合が悪くなったり、なんとなく体調がすぐれない時には何か原因があることが多いですね。例えば、何となく頭が痛い時、よく考えてみると昨夜寝るのが遅かった・・・。3、4時間目、じわじわと胃が痛くなってきた時、思い出してみると朝食を食べていなく、空腹が原因の痛みだった・・・などなど。最近、保健室で気になるのは、4時間目になると、「気持ち悪い」とか「ふらふらする」検温すると「35度台」という症状で、給食を食べると元気になる人が多いことです。

また、中学生の時期は、成長期なので、ホルモンのバランスがくずれ、原因もなく具合が悪くなることも多いですが、軽い症状の中には、重大な病気がかくされていることもあります。そこで、自分の体についてきちんと知ることや日頃から自分の体を観察して、体や心の変化に早く気づくことがとても大切です。

自分の体や心を自分で守ることができるようになるための健康観察です。

裏に、6月の健康観察用紙がのっています。テーマによって項目が変わるところもありますが、毎月、このような用紙で健康観察を行います。



保護者の方へ

生活リズムを改善することはとても難しいなと思っています。月に1度だけでも、自分の生活を振り返って意識していくと保健室でも「今日は朝飯食ってね～から腹が痛い」など自分の体のことをよく知っている発言をよく聞きます。ご家庭でも、朝、起きた時や、登校する時に、元気かどうかだけでもお子様に声をかけていただければと思います。ご協力よろしくお願いします。